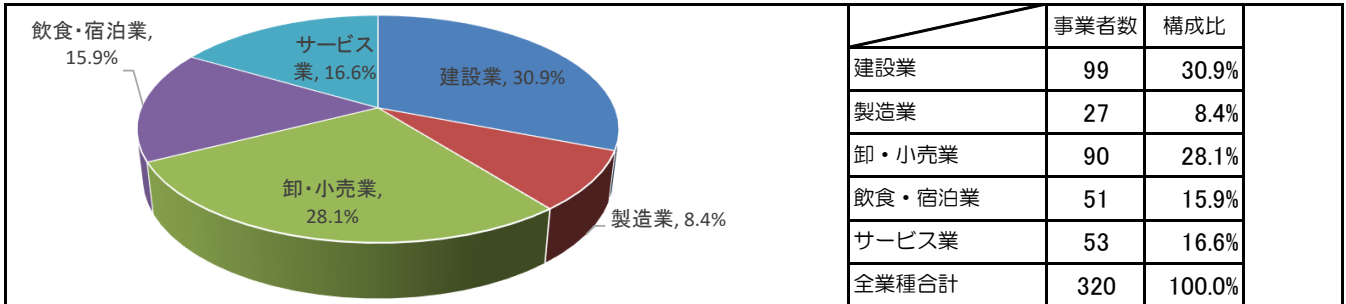


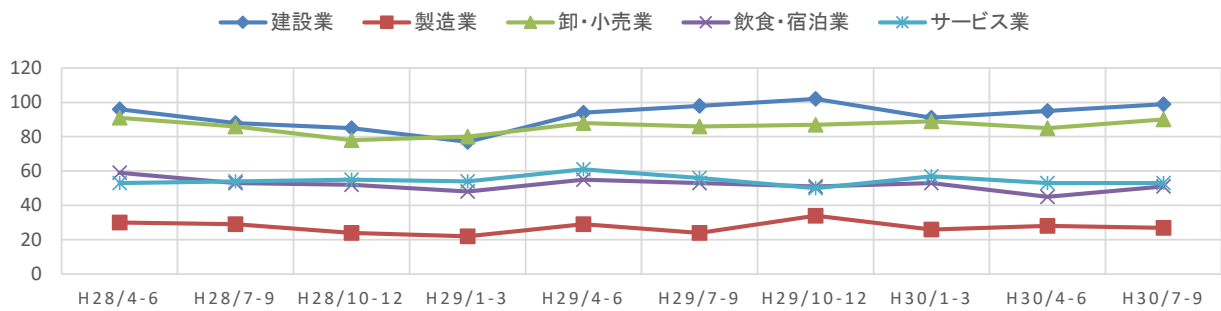
小規模事業者以外含む全事業所

◇ 調査対象事業所構成割合

<商工会地域市内全体>

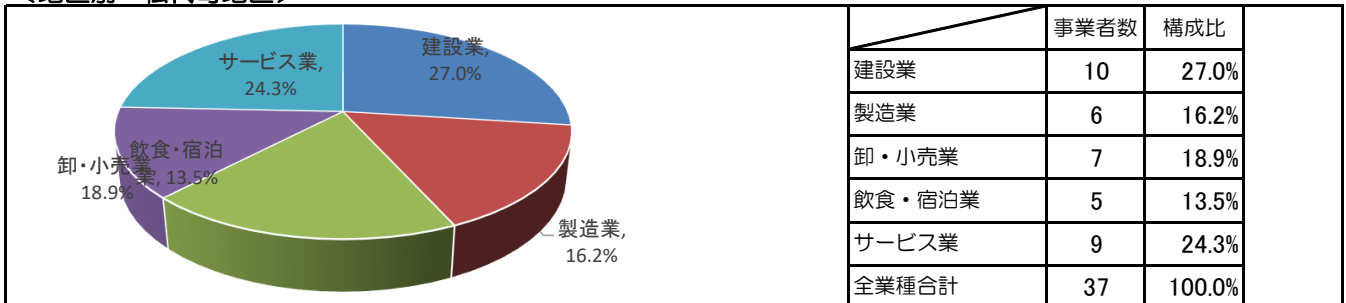


業種別調査事業所数の推移（市内全体）

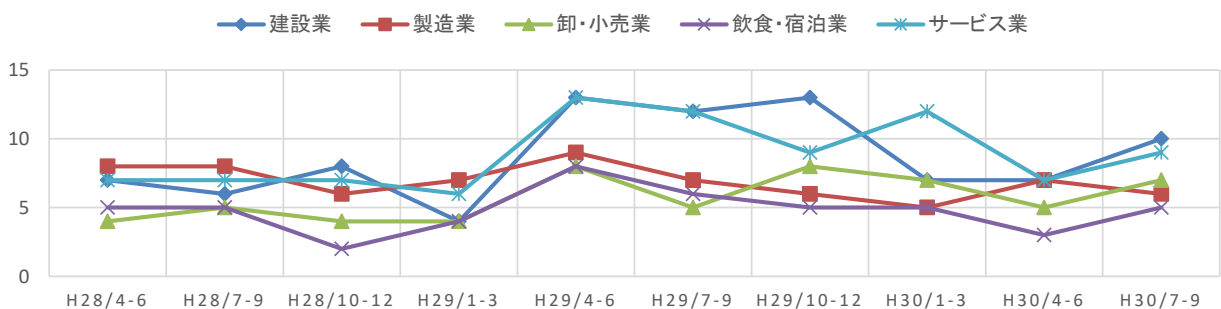


<コメント> 今回の調査も十日町市内商工会地域全体の約3割の事業者より回答を得た。前回調査よりも14事業所多くの回答があり、構成割合も前回と大きな変動の無い結果となっている。

<地区別：松代町地区>



業種別調査事業所数の推移（地区）



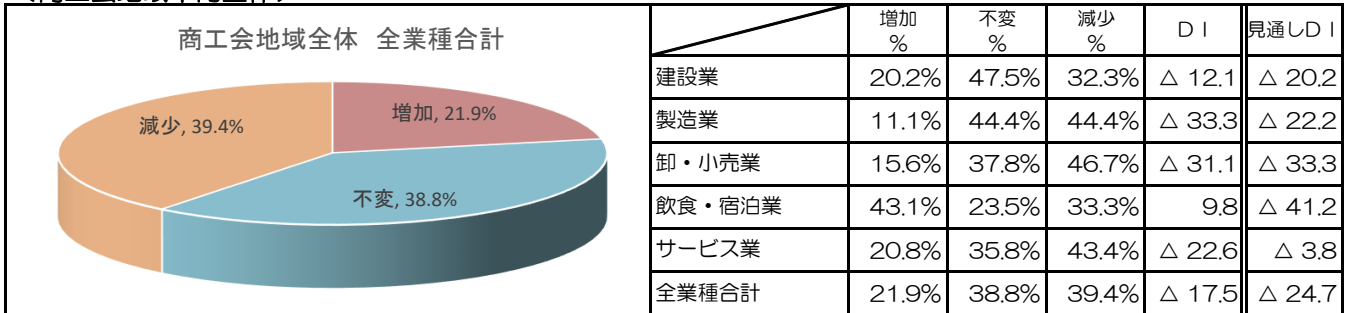
<コメント> 今回の調査も当松代地域においては、地域全体の約3割の事業者より回答を得た。前回調査よりも8事業所多くの回答があり、構成割合も前回と大きな変動の無いが「建設業」「サービス業」で5割を占めている状況である。

DI値（景況判断指数）＝（増加・好転などの回答割合）－（減少・悪化などの回答割合）

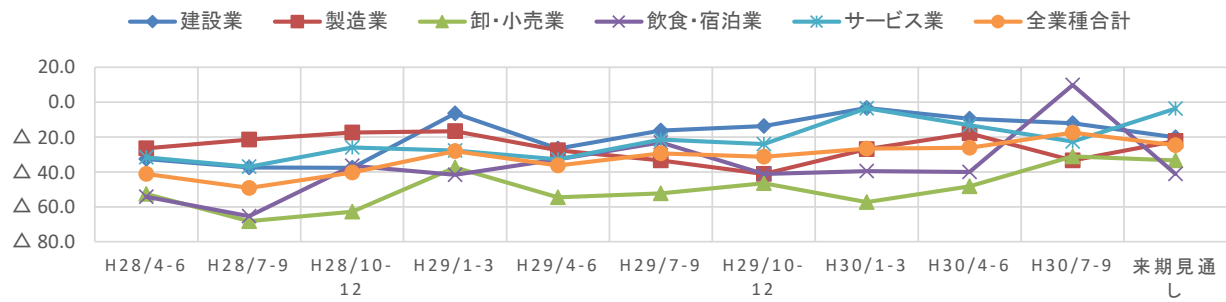
1. 売上について

・7月～9月の売上は前年の同期に比べてどうですか？

<商工会地域市内全体>

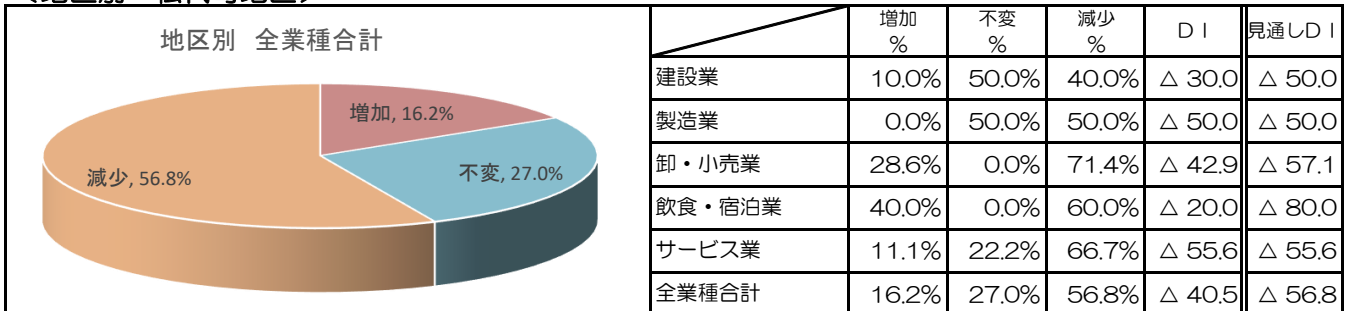


業種別売上の推移（市内全体）

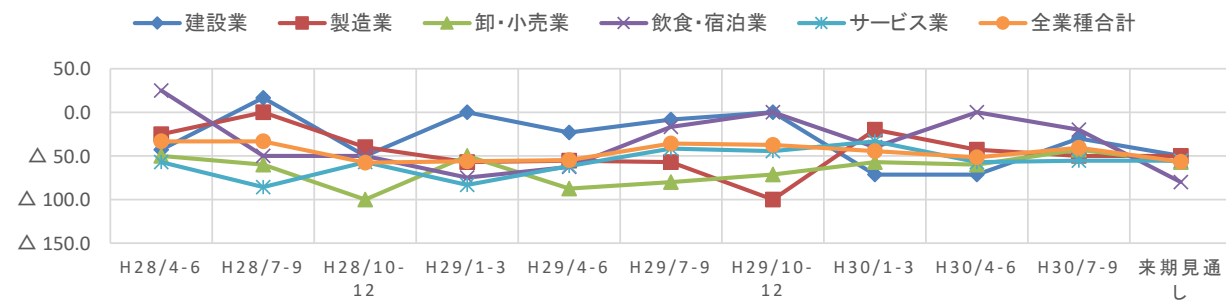


<コメント> 今期の市内全体の売上状況である。全業種で前回調査時よりもDI値で8.6ポイントの改善が見られた。内容は、推移グラフで分かるとおり、飲食・宿泊業のDI値で大きな改善が見られ、これは大地の芸術祭効果があったものと思われる。その他の業種では卸・小売業のDI値も前回比17.1ポイント改善されているが、建設業、製造業、サービス業では減少している。来期見通しでは、飲食・宿泊業で大きな減少予測されており、業種全体でも7.9ポイント減少予想となっている。

<地区別：松代町地区>



業種別売上の推移（地区別）

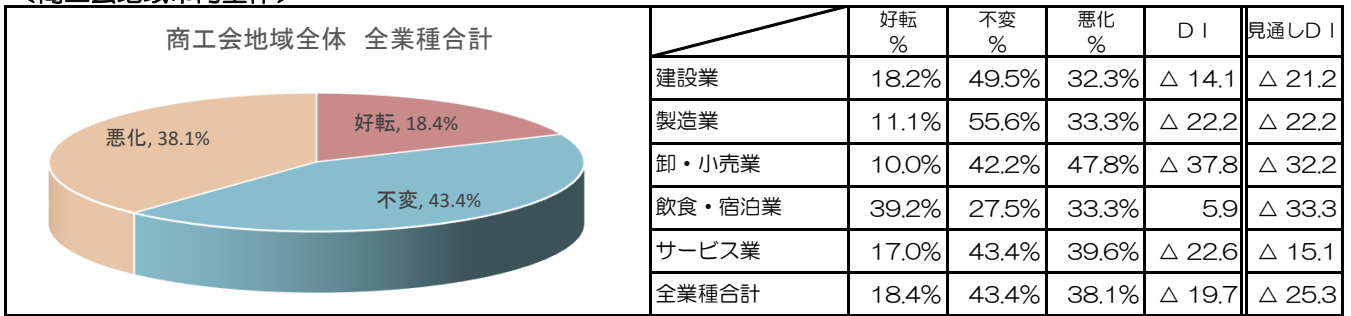


<コメント> 今期の松代地域において、全業種で前回調査時よりもDI値で11.2ポイントの改善が見られた。内容は、推移グラフで分かるとおり、飲食・宿泊業で高止まりが見られ、これは大地の芸術祭効果があったものと思われる。その他の業種で改善傾向であるが、製造業では減少している。来期見通しでは、飲食・宿泊業で大きな減少予測されており、業種全体でも16.3ポイント減少予想となっている。

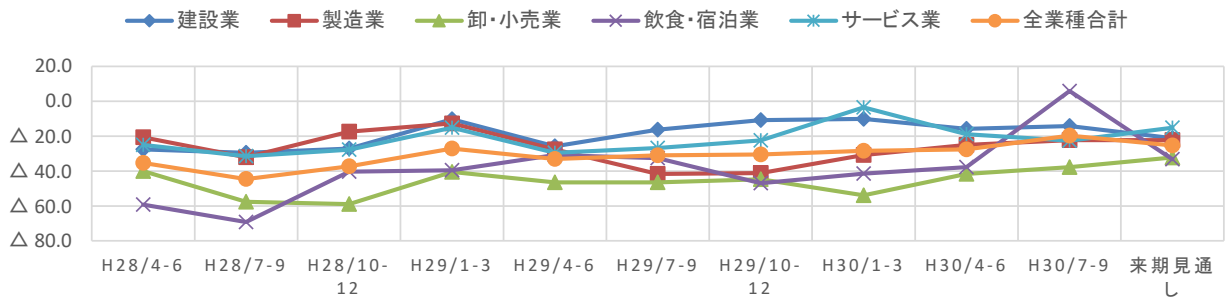
## 2. 採算について

- ・7月～9月の採算は前年の同期に比べてどうですか？

### <商工会地域市内全体>

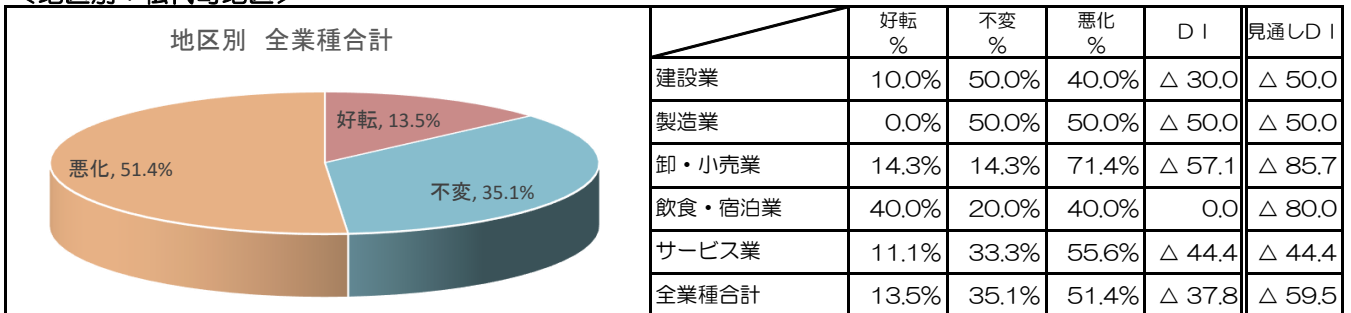


### 業種別採算の推移(市内全体)

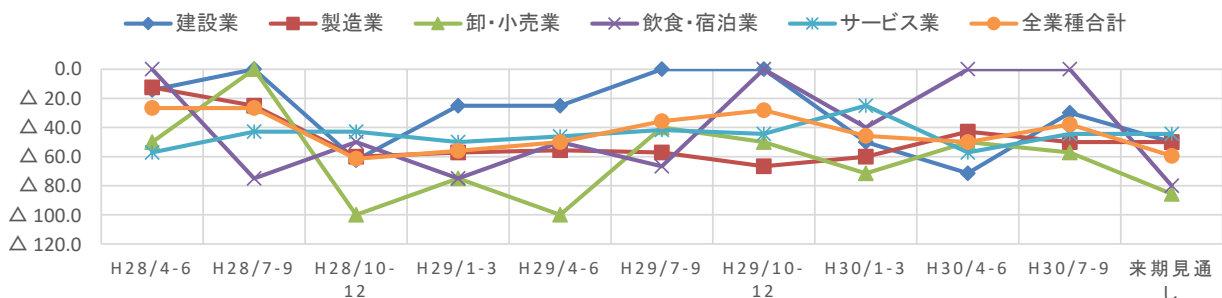


<コメント> 市内全体の採算の状況は売上高と同様で、飲食・宿泊業のD I値が大幅な改善となっている。サービス業のみ前回比で悪化となっているが、その他の業種では好転となっており、全業種のD I値も前回調査比で7.8ポイント改善されている。ただし、来期見通しにおいては飲食・宿泊業の悪化予測幅が大きく、全業種でも5.6ポイント悪化予測となっている。

### <地区別：松代町地区>



### 業種別採算の推移(地区別)

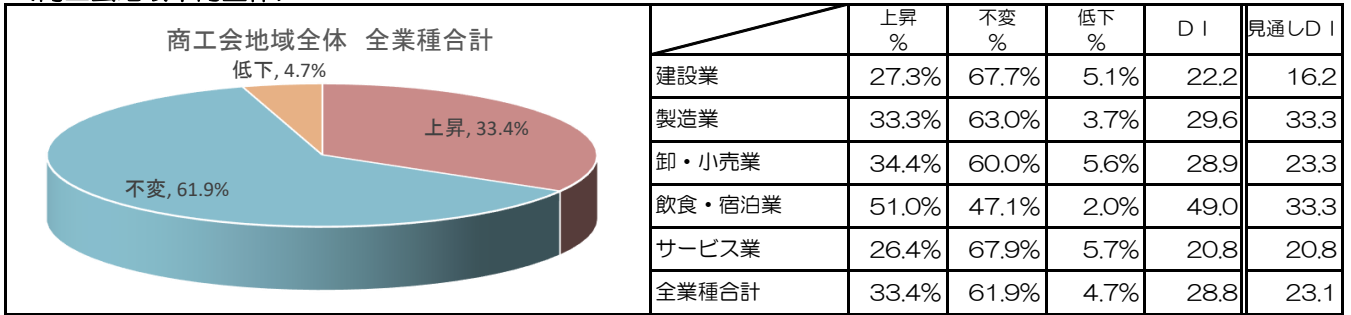


<コメント> 今期の松代地域において、市内全体の採算の状況は売上高と同様で、飲食・宿泊業のD I値が大幅な改善となっている。その他の業種でも好転となっているが、製造業・卸・小売業で減少傾向である。全業種のD I値も前回調査比で12.2ポイント改善されている。ただし、来期見通しにおいては飲食・宿泊業の悪化予測幅が大きく、全業種でも21.7ポイント悪化予測となっている。

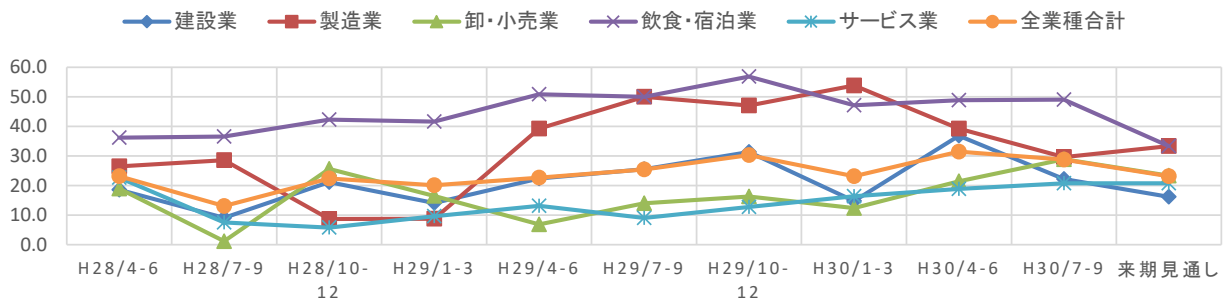
### 3. 仕入単価について

- 7月～9月の仕入単価は前年の同期に比べてどうですか？

#### <商工会地域市内全体>

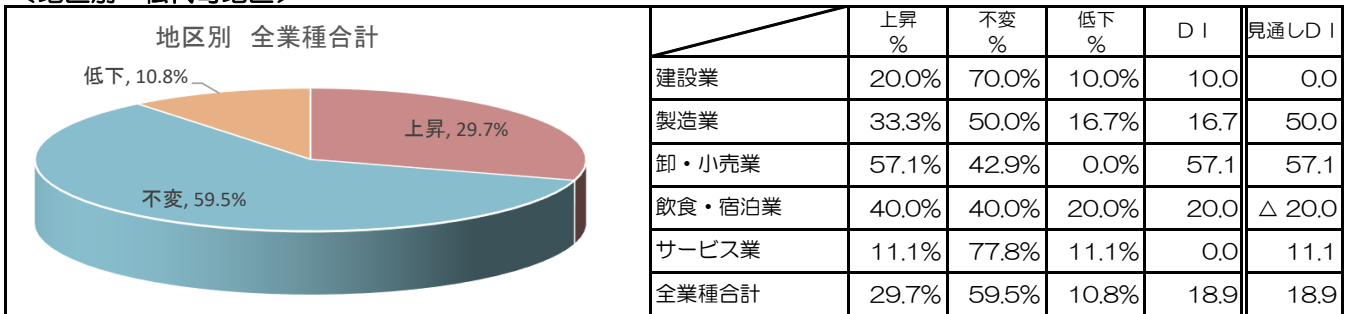


#### 業種別仕入単価の推移(市内全体)

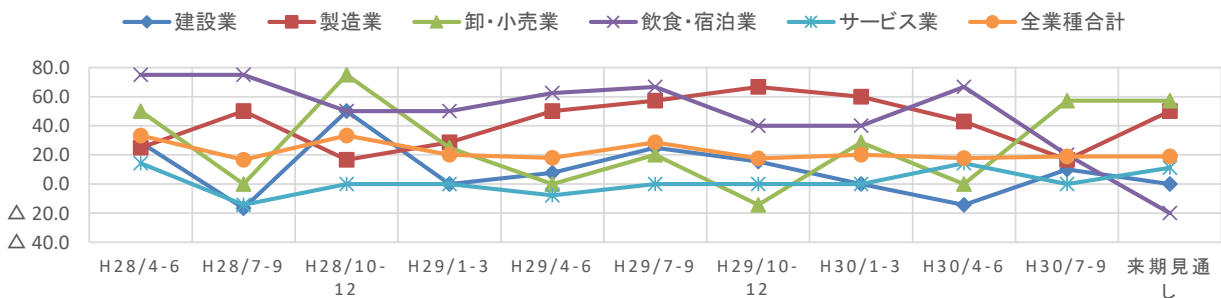


<コメント> 今期の市内全体の仕入単価の状況は、D I値で建設業が14.6ポイント、製造業が9.7ポイントの低下となり、飲食・宿泊業とサービス業でほぼ横這い、卸・小売業で7.5ポイント上昇がみられたが、全業種での前回調査比で2.7ポイント低下との結果であった。来期見通しにおいても製造業を除き低下予想している業種が多く、改善見込みを示している。

#### <地区別：松代町地区>



#### 業種別仕入単価の推移(地区別)

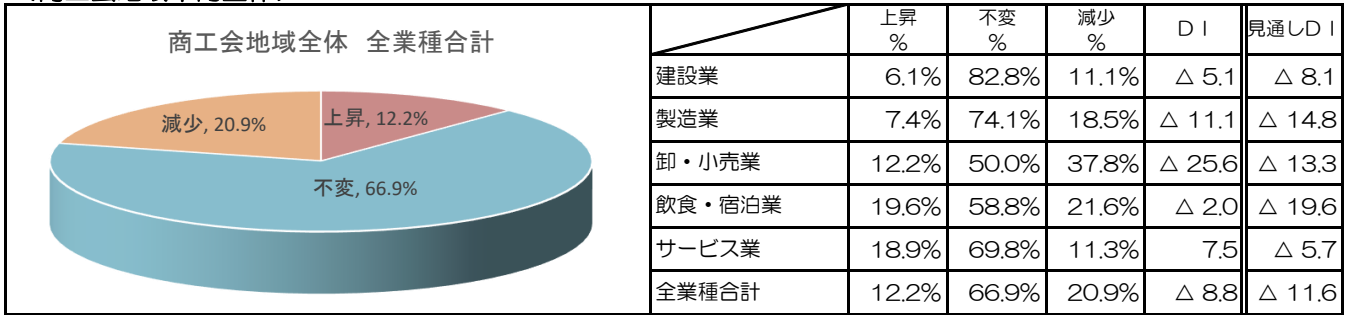


<コメント> 今期の松代地域において、今期の地域全体の仕入単価の状況は、前回調査比でD I値で1ポイント改善しているが建設業が24.3ポイント上昇がみられた結果であった。来期見通しにおいては、全体において横ばい傾向で製造業は上昇予想している企業が多く、全体ではD I値で18.9で現状維持の見込みであるが、飲食・宿泊業では急降下している。

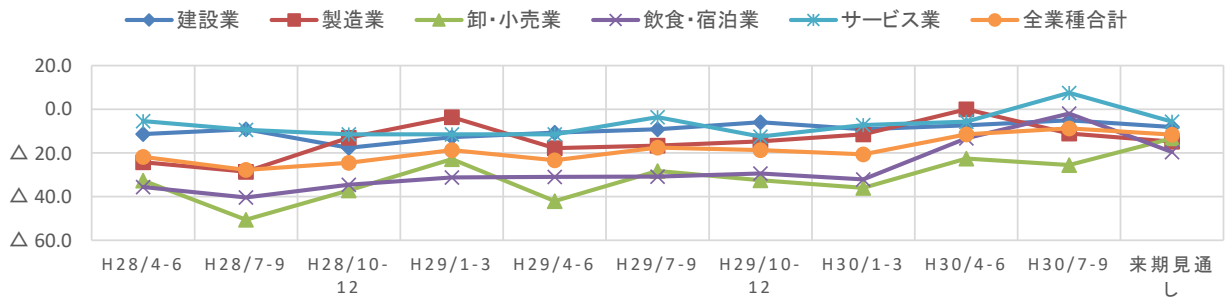
#### 4. 販売（客）単価について

- ・7月～9月の販売（客）単価は前年の同期に比べてどうですか？

##### <商工会地域市内全体>

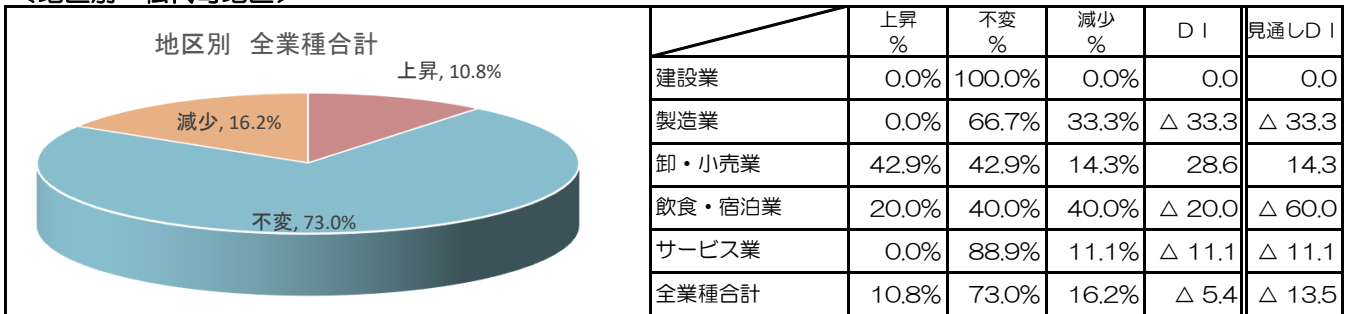


#### 業種別販売（客）単価の推移（市内全体）

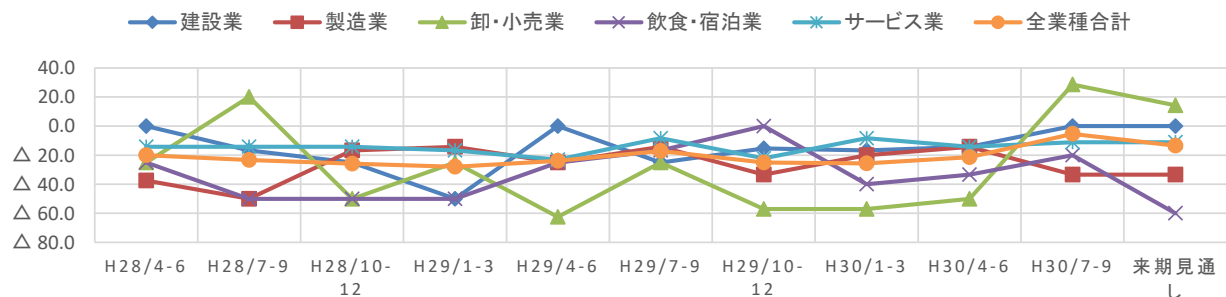


<コメント> 市内全体の販売（客）単価は、全業種D Iで2.7ポイント上昇した。業種別では製造業、卸・小売業で減少となっているが、飲食・宿泊業及びサービス業での上昇幅が大きく、全体を底上げしている。注視したいのは、全業種の推移であるが、多少の増減はあるものの微増傾向にあるところである。しかし、来期見通しでは減少予測されている部分もあり、今後の動向も注意しなければならない。

##### <地区別：松代町地区>



#### 業種別販売（客）単価の推移（地区別）

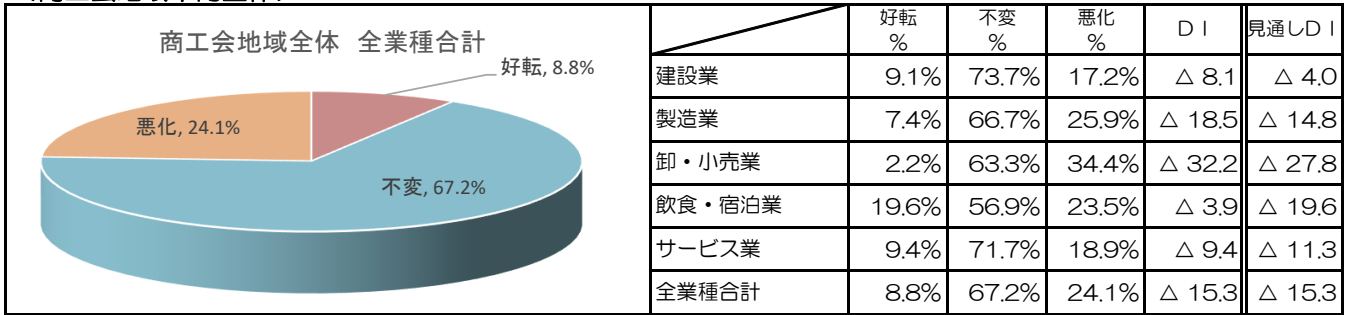


<コメント> 今期の松代地域において、地域全体の販売（客）単価は、全業種D Iで16.0ポイント上昇した。業種別では製造業、卸・小売業で急激な上昇となっているが、他の業種は微増である。注視したいのは、全業種の推移であるが、多少の増減はあるものの微増傾向にあるところであり、今後の傾向を注視したい。来期見通しでは、全体ではD I値で8.1の減少傾向であり、今後の動向も注意しなければならない。

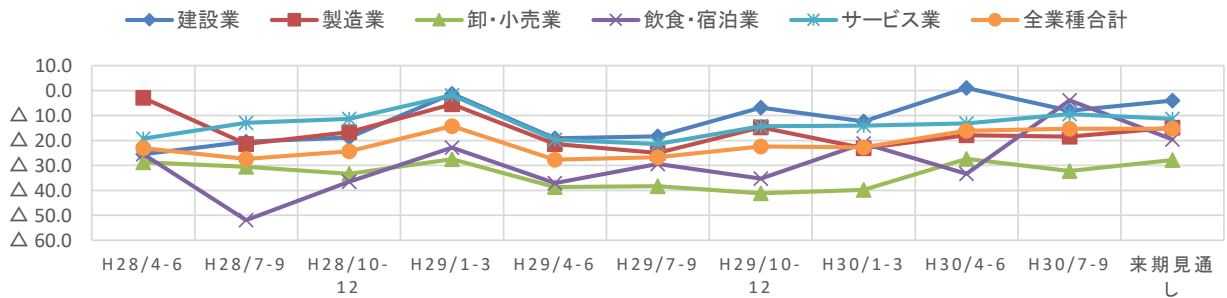
## 5. 資金繰りについて

- ・7月～9月の資金繰りは前年の同期に比べてどうですか？

### <商工会地域市内全体>

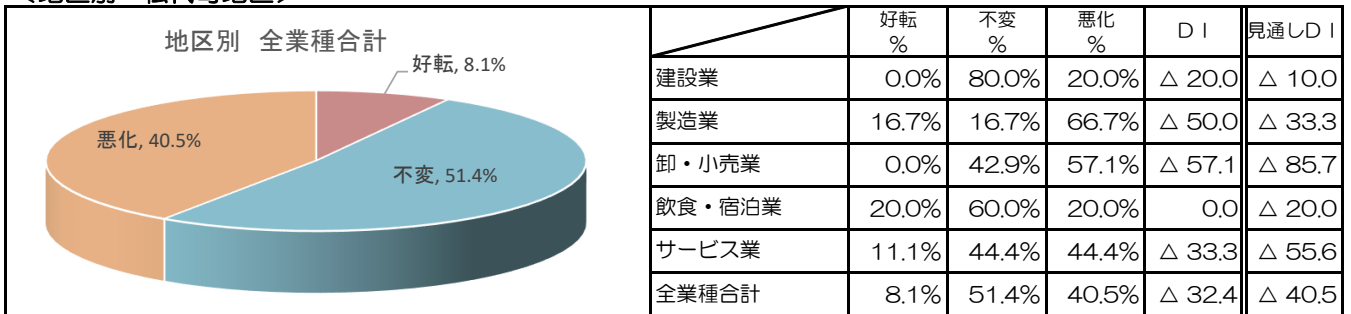


### 業種別資金繰りの推移(市内全体)

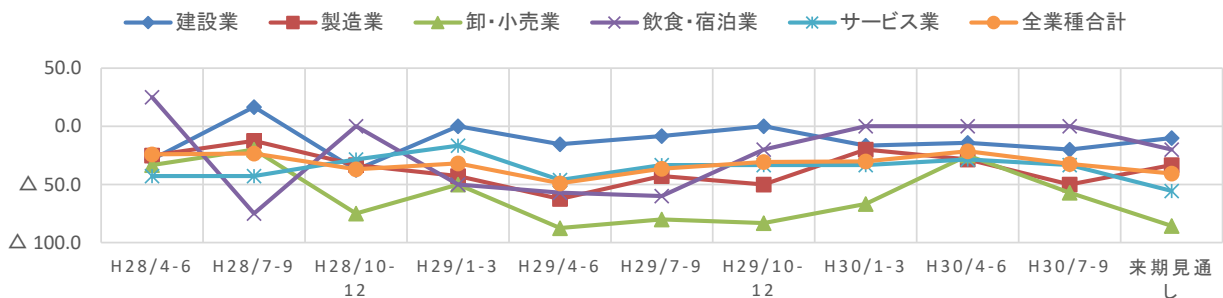


<コメント> 市内全体の資金繰り状況は、前期調査にて唯一悪化となっていた飲食・宿泊業が大きな改善を見せている。建設業で10.5ポイント、卸・小売業で4.8ポイントの悪化となっているが、全業種では0.8ポイント好転している。来期見通しでは飲食・宿泊業で悪化予測されているものの、業種全体では今回と同ポイントとなっている。

### <地区別：松代町地区>



### 業種別資金繰りの推移(地区別)



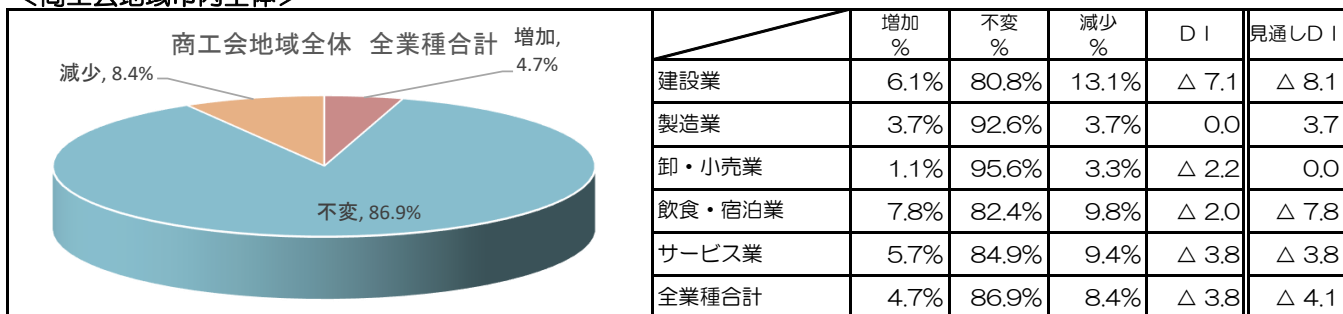
<コメント> 今期の松代地域において、地域全体の資金繰り状況は、前期調査にて唯一現状維持となっていた飲食・宿泊業が今回も同様に現状維持を維持している。製造業、卸・小売業で悪化が目立っているが、全業種でも11.0ポイント悪化している。来期見通しでは飲食・宿泊業で大きく悪化予測されている上に、業種全体でも8.1ポイント悪化傾向となっている。



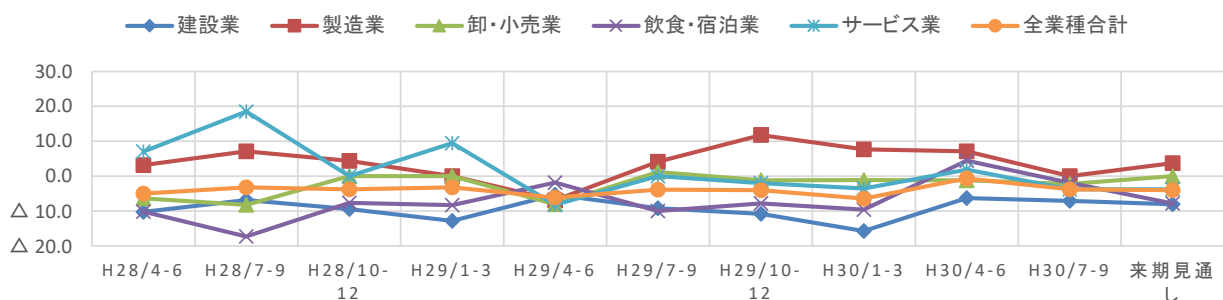
## 6. 従業員数について

- ・7月～9月の従業員数は前年の同期に比べてどうですか？

### <商工会地域市内全体>

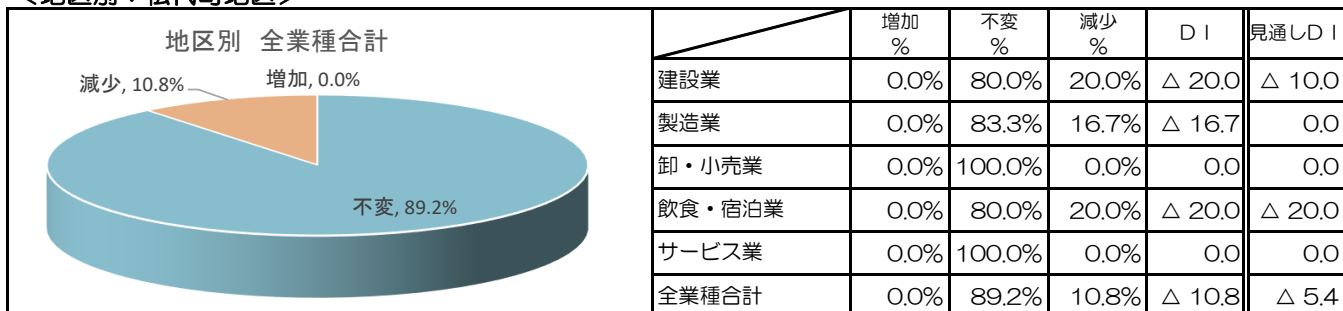


### 業種別従業員数の推移(市内全体)

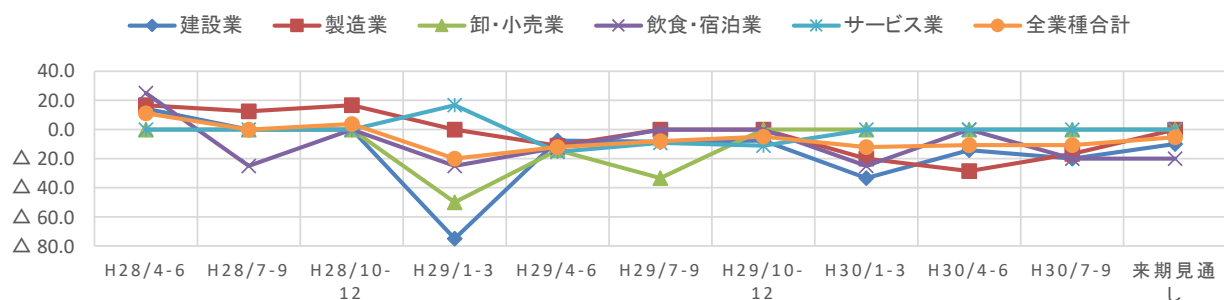


<コメント> 市内全体の従業員数は、全ての業種で減少となっており、D I値で前回調査比△3.1ポイントであった。この結果を会員との会話から推測すると、実際の雇用減（解雇）等でなく、求人を出していても求職者がいないのではないかとと思われる。（人手不足の状況）  
来期見通しでも今期と0.3ポイントしか変わらず、同じような状況が続くと予測されている。

### <地区別：松代町地区>



### 業種別従業員数の推移(地区別)

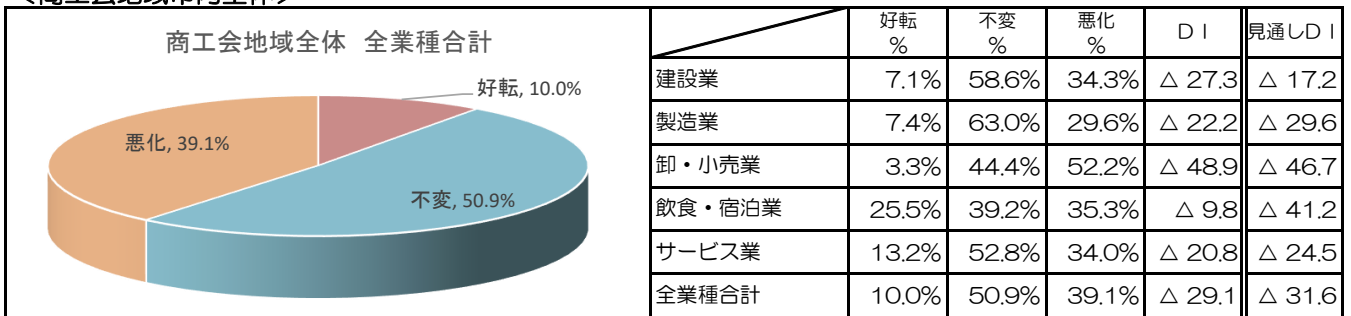


<コメント> 今期の松代地域において、地域全体の従業員数は、全ての業種で横映え傾向となっており、D I値で前回調査比△0.1ポイントであった。全業種で動きがないことを意味しており、従業員数もほとんど変化がないと推測される。来期見通しでも今期より5.4ポイント増加し、悪い中にも上向くと判断されていることがうかがえる。

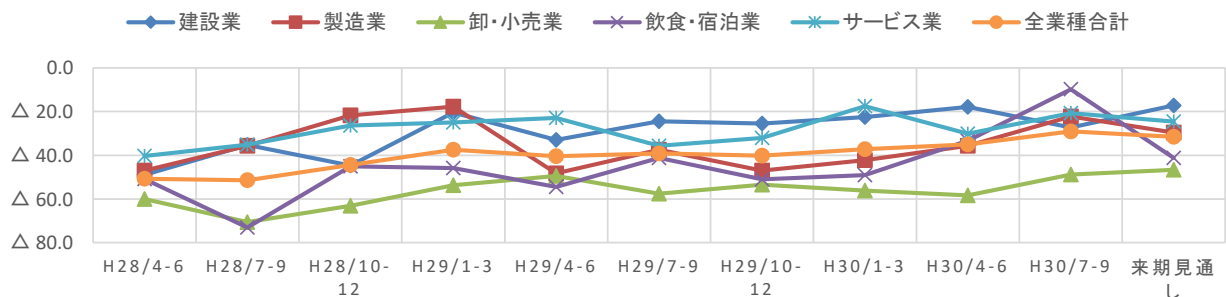
## 7. 景況判断について

- ・7月～9月の景況は前年の同期に比べてどうですか？

### <商工会地域市内全体>

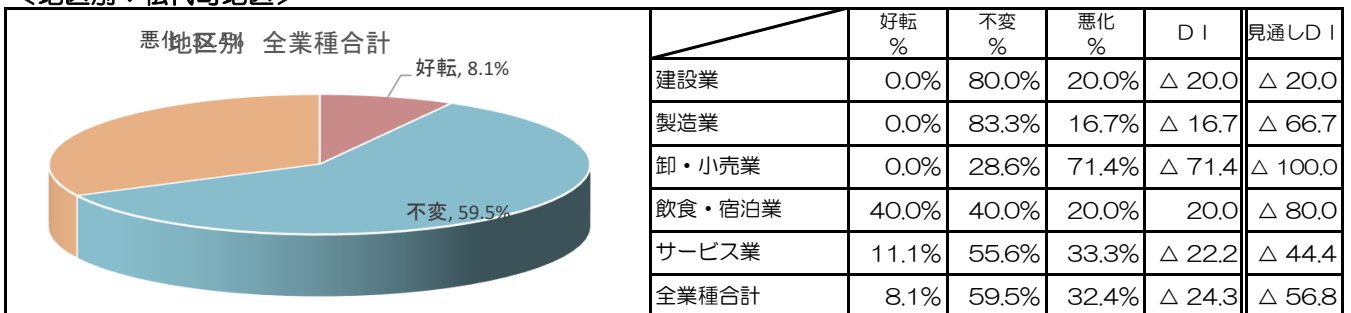


### 業種別景況判断の推移(市内全体)

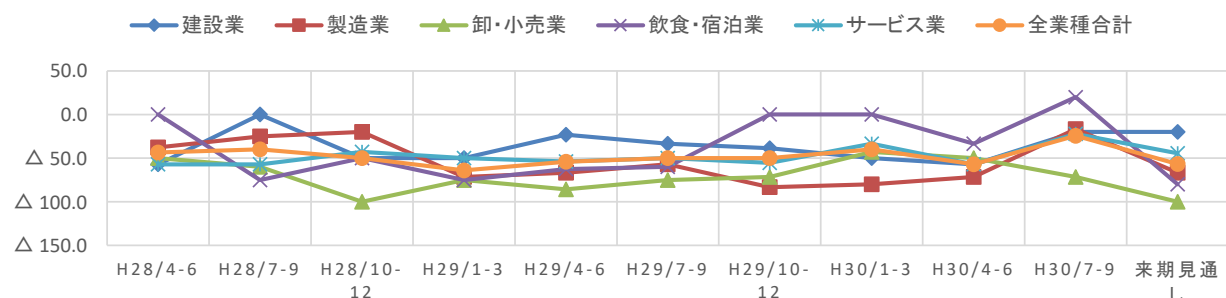


<コメント> 市内全体の景況判断は、建設業で9.4ポイント悪化となっているが、その他の業種では好転を示しており、全業種D I値で6.0ポイント改善している。前回調査時でも述べているが、全業種での推移は微増傾向にあり、今後もこの傾向に期待したいところであるが来期予測では若干の悪化予測となっている。次回調査にて実際の数値に注視したいところである。

### <地区別：松代町地区>



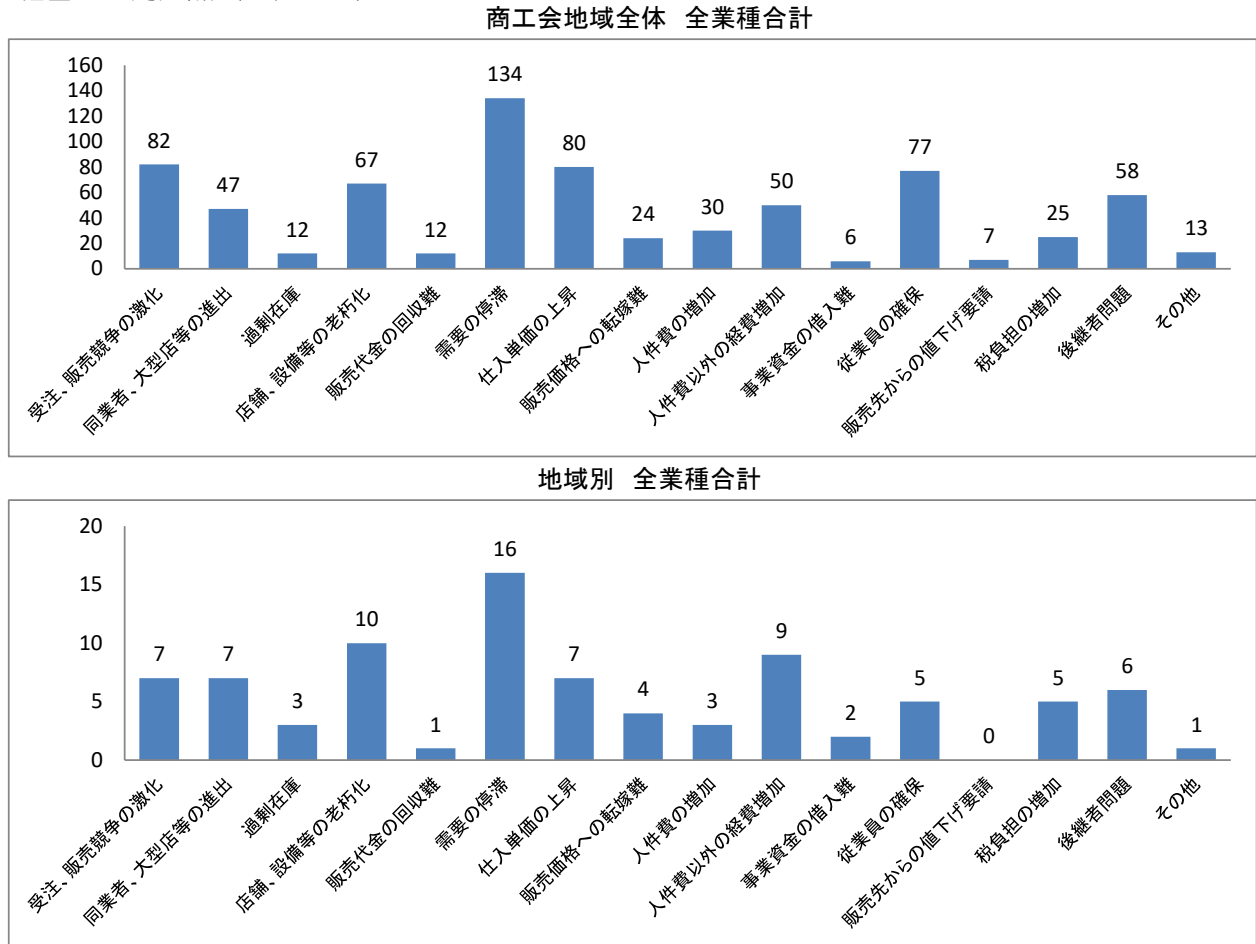
### 業種別景況判断の推移(地区別)



<コメント> 今期の松代地域において、地域全体の景況判断は、32.84ポイント好転となっているが、全体として不況感から脱していない。来期の見通しとしては32.5ポイント悪化傾向と予測しており、次回調査にて実際の数値に注視したいところである。



## 8. 経営上の問題点（上位3つ）



＜コメント＞今回調査での市内全体の経営上の問題点は、前回調査時と上位3位までの内容は変わっていないが「需要の停滞」が1位、2位「受注、販売競争の激化」3位「仕入単価の上昇」であった。4位も前回同様「従業員の確保」があげられており、業種を問わず人材不足の状況が進んでいるものと推測される。

## 9. 地区の景況概要

・7月～9月時点での全体概況は

【建設業】今回調査での当松代地域の建設業において経営上の問題点は、前回調査時と上位3位までの内容は変わっていないが「需要の停滞」「従業員の確保」及び「従業員の確保」前期と同様であった。4位以下も前回同様の傾向であるが、人材不足及び後継者問題の状況が進んでいるものと推測される。

【製造業】今回の調査での当松代地域の製造業において経営上の問題点は、前回調査時と課題が分散し、1位「店舗、設備等の老朽化」2位「受注、販売競争の激化」「同業者、大型店等の進出」「仕入単価の上昇」「人件費以外の経費増加」と問題に挙げられており、問題が多岐にわたり総倒れ等が危惧される。

【卸・小売業】今回調査での当松代地域の卸・小売業において経営上の問題点は、前回調査時と同様「需要の停滞」がダントツで市場の縮小の状況が進んでいるものと推測される。

【飲食・宿泊業】今回調査での当松代地域の飲食・宿泊業において経営上の問題点は、前回調査時と同様「店舗、設備等の老朽化」であるが「需要の停滞」及び「仕入単価の上昇」が追隨してきており、問題が広がってきている状況が進んでいるものと危惧される。

【サービス業】今回調査での当松代地域のサービス業において経営上の問題点は、前回調査時と同様「需要の停滞」がトップであるが「店舗、設備等の老朽化」が同率1位に並び、次いで「販売価格への転嫁難」になり、この業種でも問題が広がってきている状況が進んでいると思われる。